

# まちの出来事

1/1

## 「ガリンコ号Ⅲ IMERU」で初日の出クルーズ



1月1日(金・祝)、流氷観光船「ガリンコ号Ⅲ IMERU」は、初日の出クルーズを実施しました。市内外から約120人が乗船し、船内やデッキからご来光を見ることができ、笑顔で新年を迎えました。

この日の紋別地方は幸運にも晴れ渡りました。ただ、風が強く外海は4メートルの波がうねり、紋別港内から日の出を拝むことになりました。

日の出時刻が近づくと地平線に光が差しはじめ、やがて太陽が頭を出すと、船内やデッキにいた人々から歓声が上がリ、カメラやスマートフォンで撮影するなどして楽しんでいました。

1/9-11

## 科学教室で「電気、を身近に」流氷科学センター 冬のギザまつり」

1月9日(土)～11日(月・祝)、流氷科学センター「ギザ」は3連休となった3日間、冬のギザまつりの中で工作教室を開きました。手回し発電機を作る科学教室に9日(土)～10日(日)の2日間で計20人の小学生が挑戦しました。

桑原学芸員から作り方の解説を聞いた子どもたちは、説明書と現物を照らし合わせながら発電機を完成させました。

発電能力の点検では消費電力の違う電球を光らせ、ハンドルを回す力の違いを確かめました。子どもたちは電気を身近に感じている様子でした。



1/13

## 北海道社会貢献賞伝達式



1月13日(水)、北海道社会貢献賞を受賞された石井賢三氏へ伝達式が開催されました。石井氏は平成6年1月に、民生委員・児童委員へ就任。その後永年にわたり、地域福祉に貢献されました。

表彰状を受け取った石井氏は、「こんな仰々しいものになるとは。大変恐れ多くもありがとうございます。」と感謝の気持ちを述べられました。